

CONTENTS COMBAT

2014.Jan.
No.454

1

Cover Design
favorite graphics (tamao ito),
Cover Photo
SHOTGUN MARCY
©WORLD PHOTO PRESS 2014



【第1特集／ミリタリー】

008 New Generation Styler サバゲの新しいカタチ アフターファイブ サバイバルゲーム

●by Fujiwara

068 オーストラリア海軍観艦式

●取材／菊池雅之

074 Scoop!! BATES New Boots

●Photos&Text by Tomo Hasegawa

085 Militaria Roundup! 日本軍 拳銃ホルスター

●解説：菊月俊之

130 月刊 自衛隊「ニッポンのちからこぶ」 平成25年自衛隊記念日観閲式

●取材／菊池雅之

134 The Equipments of the U.S. Force [現用米軍装備カタログ] 第112回 アメリカ海兵隊特集Part.5 海兵隊FSBE2装備③

●解説：松原隆（高知ボンバーズ） ●撮影：山崎 学、TARO、Fk2

【第2特集／トイガン】

018 WESRERN ARMS SCREEN PROPERTY SERIES

●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

022 WESRERN ARMS DESERT EAGLE 1911G.

●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

025 WESRERN ARMS M4A1 発売5周年記念モデル FULL METAL CUSTOM 第2弾

●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

030 東京マルイ 電動ガンBOY'S TAVOR・21 COMPACT

●Photos&Text by Taku

037 TANAKA WORKS Smith & Wesson M40 SENTENNIAL PartI

●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

004 COMBAT Front Line

044 世界の兵士図鑑 イギリス空軍の軍服と装備②

●イラスト・解説：坂本 明

048 War Gaming Wold of Tanks JOURNAL ●斉藤直樹

050 ゴルゴ13 45周年記念パーティー

●Photos & Text by SHOTGUN MARCY

054 兵装嗜癖 HEISO SHIHEKI

●by Fujiwara

056 Goods & Accessory

078 トイガンニュース

078 東京マルイ 電動ブローバックM9A1

081 WA キンバー《ラブターII》

082 MARUZEN APS-3リミテッドエディション2013

084 サープラスいじり技術研究所

●写真・文：織本知之

096 PRESENT

184 中田商店グッズ

186 S&Grafグッズ

097 GAME OVER THE TOP

097 物欲ワンホール

27:保安官バッジ

レア・ミリタリー・テクノロジー

ミリタリー雑学講座

108 ミリタリー雑学講座

112 A STITCH IN TIME

113 GEAR CUSTOM WORKSHOP

PROJECT NINJA ●Tokyo Equipment Stupid

116 アメリカGUN事情 Guns Talk from US

118 蛙のゆびさき(中山 蛙)

122 帰ってきた 狩野健一郎の[監督、そこにおっぱいは必要ですか!?]

124 トイガンズジャンクション

161 バックナンバリスト

162 読んで覚える TakuのHOW TO Shooting 射撃のススメ

166 Military Collection

168 ビバ・ナイフ!

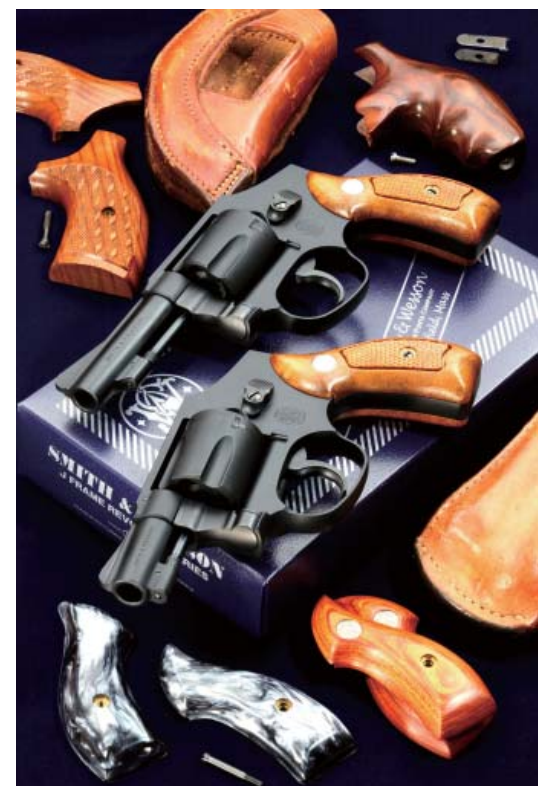
170 狩野健一郎のシネマ放浪記

171 狩野健一郎の新作DVD紹介

172 コンバットマガジン・インフォメーション・センター

175 読者プレゼント応募方法

176 編集後記



SCREEN PROPERTY SERIES



ガバメントT2《リアル・スチールVer.》

- 全長：約220mm
- 銃身長：約114mm
- 重量：約910g
- 装弾数：21+1発
- 価格：3万9900円
- 12月上旬WA渋谷店限定発売予定

DENGKEI(電撃)1991《リアル・スチールVer.》

- 全長：約183mm
- 銃身長：約76mm
- 重量：約860g
- 装弾数：21+1発
- 価格：4万4100円
- 12月上旬WA渋谷店限定発売予定

スクリーン・プロップも、 いちばん人気はやっぱりガバメント!!

ここ数年、ウエスタン アームズ（以下：WA）ではアクション、SF、アニメ系の名作映画をテーマにした“スクリーン・プロップ（キャラクター）・カスタム”シリーズを多数製作している。どのモデルも、スクリーンの中で活躍しキャラクターの個性を象徴する重要な小道具であり、銃器ファンはいうに及ばず、登場するスターやキャラクターのファンにとっても、印象深く記憶に残っているものばかりだ。

WAでは、そんなスクリーンを騒がせた(?)名作プロップガンのベースを、幅広いマグナ・バリエーションの中から選び出し、入念な加工と豪華な外装で製作。スクリーン・ファンにはヒーローのイメージを的確に伝えるプレミアム・モデルとして、銃器

ファンには高品質なカスタム・グレードの限定モデルとして、絶大な人気を誇っている。

これまで、数多く製作されたスクリーン・プロップ・シリーズは、やはりガバメント・ベースのものが中心。それでもモデルアップされたのは、ほんの一部。記憶に残るスクリーンのガバメントは、まだまだ沢山存在する。ほぼ毎月のように、登場、再生産されているにもかかわらず、さらに有名プロップが残っているということから、映画やアニメの世界で、いかにガバメントが利用されてきたかが窺えるだろう。同時に、それは現実の社会（主にアメリカやヨーロッパ）でも、ガバメントが不動の人気を誇っていることの証明にはかならない。

さて、今月はそんなスクリーン・プロップの世界に、“T2”と“DENGKEI（電撃）”モデルが登場する

“ガバメントT2 リアル・スチール・バージ

ョン”は、最近モデルアップされた“T2サラ・コナー”と同様、傑作SFアクション『ターミネーター2』（1991年）の中で使われたプロップガン。ブルー&シルバーの、比較的ベーシックな2トーン・モデルであるためスクリーンであまり目立たなかったが、現代にタイム・スリップしたT800（アーノルド・シュワルツェネッガー）が手にするガバメントがこれ。プロップガンは、“サラ・コナー”モデル同様、デトニクス社によって製作されたという。

「スクリーンで目立たない」プロップだけに、その詳細もよく分からないのだが、WAはそれを細かく調査・検討してモデルアップした。焼き付け塗装マット・シルバーのフレームに、入念なリアル・スチール・フィニッシュに仕上げたシリーズ70刻印のスライドを組み合わせているので、プロップというよりは1970年代後半から1980年代前半にかけてのベーシックなコンバツ

電動ガンBOY'S TAVOR・21 COMPACT

イスラエルのアサルトライフルTAR-21が電動ガンBOY'Sで登場!!

イスラエルのガンメーカーとして世界的に名が知られているIMI社。正式名称は「Israel Military Industries（イスラエル・ミリタリー・インダストリー）」であり、これを省略してIMI社と呼ばれている。ガンはもちろん、兵器全般を扱う超巨大産業である。現在ではガン関連が独立し、IWI「Israel Weapon Industries（イスラエル・ウェポン・インダストリー）」と名を改めている。

日本ではデザートイーグルやジェリコといったハンドガンや、UZI、ガリルなどのサブマシンガンを製造していることで知られているメーカーだ。

ポリマー樹脂を使用したSFチックなデザインのストックにアルミ合金で構成されたレシーバーを装備したタボールは、数多くあるアサルトライフルの中でもトップクラスの軽さを誇る。しかもストック内に機関部が収められるブルパップ方式が採用され、非常にコンパクトなフォルムは、その軽さと相まって女性でも扱いやすい。

デザインは、アサルトライフルというよりもレーザーガンかブラスターを彷彿とさせる。かなり独特なフォルムなので、正直あまり実銃っぽくない。ゴツゴツとした無骨なアサルトライフルと比べてしまうとあまり強そうには見えないのはボクだけじゃないはずだ。キライではないが、ハッキリいって好みが分かれるデザインだろう。

タボールを英語表記で書くと「TAVOR」。イスラエルにあるタボール山という山からその名がつけられた。形式名称の「TAR-21」というのは略称で、正式には「TAVOR ASSAULT RIFLE 21st CENTURY（タボール・アサルトライフル 21センチュリー）」となる。「21世紀を代表するような素晴らしいアサルトライフルになるんだよ」的な考えから名づけられた名称なのだろうが、何とも仰々しいというか大げさな印象を受けてしまう。まあ、特に悪いウワサを聞いたことがないので、アサルトライフルとしての実力は確かなモノなのだろう。

東京マルイでは、このTAR-21を

電動ガンBOY'Sでモデルアップ。『TAVOR・21 COMPACT』として発売した。

なぜリアルサイズの電動ガンではなく、電動ガンBOY'Sなのかと考えるユーザーも少なくないだろう。確かにマニアとしてはリアルサイズモデルが製品化された方が嬉しい。それなのに、次世代電動ガンやスタンダード電動ガンではなく、電動ガンBOY'Sとした辺りに東京マルイの製品開発の上手さが伺える。

M4系やH&Kシリーズ、AKシリーズといったモデルというのは、ガンマニアから一般ユーザーまで幅広く知られているいわゆる鉄板系。したがって、発売すればある程度の売れ行きが見込める。大ヒットでなくても、コンスタントに売ればトータルでヒットになるし、社会的には大成功である。しかし、まったく新しいモデルを開発するとなると、多大なリスクを伴う。いくら性能的に優れた製品だとしても、売れなければ意味がない。赤字になれば経営は傾き、やがて会社は倒産してしまう。とはいえ、ある程度の冒険もし



オーストラリア海軍 100周年 記念観艦式

2013年10月5日、オーストラリア海軍100周年を記念する観艦式がシドニー湾にて挙行。この晴れ舞台に親交のある日本を含めた17カ国の海軍が招待された。まさにシドニーは海軍一色に染まり、さまざまなイベントが開催された。

写真・取材／菊池雅之



Scoop!! BATES NITROGEN

あの「ベイツブーツ」から2014年
ニューモデルが緊急上陸!! その名は
「ナイトロジェン」。驚きの新機能とは？

Photos & Text by Tomo Hasegawa

問い合わせ先 / 中田商店 ☎ 03-3839-6866 HP URL : <http://www.nakatashoten.com/>